

# 勤労「本部」革マル分子による 定期大会破壊策動を怒りをこめて弾劾せよ！



82.9.28

No. 1156

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五六(公衆電話)三二七二〇七

すべての組合員の皆さん、いよいよゆわが勤労千葉の第七回定期大会は三日後に迫った。組織内外の注目を集めて、激動の情勢の真只中で開催されるこの大会は、軍事大団化とそれをめぐる臨調とりわけ国鉄労働運動解体攻撃に対して、「三里塚と国鉄を基軸に」の複印を鮮明におし立てて断固たる反撃と、確固たる闘う方針を確立するものとして圧倒的に勝ちとられなければならない。  
すべての組合員は、残されたこの数日を全力をあげて、本定期大会の成功に向けて奮闘しようではありませんか。

## おどましいい、大会破壊策動！

### 大会予定会場に「勤労千葉」をかたり、謀略電話

七月末、ゆわが大会会場として予約・契約した千葉グランドホテルに対し、八月の末、勤労千葉の準備責任者をかたつて「大会宿泊人数を70名に変更して下さい」との電話が入った。知っこの通り、従来より大会会場は期間中全館を貸切る形でなされるものであるが、そのような慣行を詳しく知らないホテル側につけこんで、このような大巾な人数削減を通知し、空室を造らせ、他の一般客の宿泊予約を入れさせるようしくんだ極めて手のこんだ陰湿な謀略的大会破壊工作の一端であった。ゆわがの万全の警戒によって今回の悪質・巧妙な破壊工作は事前に摘発され、ホテル側との交渉も破壊されることなく大会準備は今日までとどまらずに進められている。

もとより、このような卑劣な、謀略電話を使って組合大会の破壊を策する者は権力と権力の裏を忠実に先どり代行する革マル反動分子以外にいないことは明らかである。ゆわがは怒りも新たに彼らの卑劣行為を弾劾し、千三百組合員の総力でののみごとく大会の成功をかちとることを宣言する。

ゆわが勤労千葉との十数年にわたる組織争闘戦にことごとく完敗し、今日では労働者を平気で警察に売る「警察労働運動」、この「運動」や「ブルトレ裏切り」に代表される完全な産報化推進者「マル生分子」、当局の武裝親衛隊へと墮落し、権力・当局と一体となって日本のあらゆる戦場的労働者・人民に襲いかかる集団に転落してしまつた勤労「本部」革マル反動分子の、かかる卑劣な謀略的破壊工作を全人民の名において弾劾し、打倒・一掃しなければならぬ。

三里塚に敵対の限りを尽くしてきた彼らが、稚拙な合成写真までデッサン上げて商業新聞のかけ出し記者をたぶらかし売りこみ、そして今度はその商業新聞をかつかまわつてさもさもものデマ宣伝を拡大していくという、革マルにしてはじめてできる謀略デマ宣伝の反対同盟・北原事務局長へのデマ攻撃を開始したのと全く軌を一にした反対同盟破壊と勤労千葉破壊の卑劣な謀略攻撃である。

## 一切の破壊策動を粉碎し、大会の成功をかちとろう

### 9/30、10/1、千葉グランドホテルへ、10/11三里塚へ

三里塚闘争の爆発を恐れ、ゆわが勤労千葉と全国の戦場的国鉄労働者の決起に最も恐怖する勤労「本部」革マル反動分子のこの卑劣な手口——当局・権力に身をゆだね、それでも勝てない彼らの考えついたこの息な大会破壊策動を、ゆわがは木端微塵にうちくだいて前進する。全ての組合員の皆さん、総力を傾注して才七回大会(9/30、10/1、千葉グランドホテル)の成功をかちとり、10/11三里塚へ堂々と総決起してみせようではないか。勤労千葉の底力をみせつける総決起を実現しよう。